

# 令和元年第3回雲仙市議会定例会

## 市長報告 (開会)

令和元年11月28日

雲仙市長 金澤 秀三郎

## 【令和元年台風第 19 号による災害支援について】

10 月 12 日、関東地方を中心に甚大な被害をもたらした令和元年台風第 19 号の影響により、お亡くなりになりました方々に対し、衷心より哀悼の意を表しますとともに、被害を受けられた方々に対し心からお見舞いを申し上げます。

本市におきましても、被災地の 1 日も早い復興を支援するため、市役所本庁及び福祉事務所、各総合支所において募金箱を 10 月 17 日に設置したところでございます。

続きまして、市民の皆様の活躍につきまして、報告させていただきます。

## 【健康福祉の部における活躍について】

11 月 5 日、「令和元年度全国食生活改善大会」が開催され、雲仙市食生活改善推進員連絡協議会会長の山口陽子様と雲仙市食生活改善推進員連絡協議会 瑞穂支部様が「栄養関係功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。

## 【産業の部における活躍について】

11月2日、「第7回九州連合ホルスタイン共進会」が開催され、雌牛経産牛部門36月以上42月未満の第9部において、瑞穂町の宮本貞臣様が「名誉賞首席」を受賞されました。

11月9日、「令和元年度ながさき農林業大賞」表彰式が開催され、地域の特性を活かした先進的な農業経営を展開されておられる千々石町の田中一喜・将太様が、野菜部門において「農林水産大臣賞及び長崎県知事賞」を受賞されました。

11月14日、「令和元年度第58回農林水産祭」表彰式が開催され、作業効率化と規模拡大により高品質・安定出荷を実現されている島原雲仙農協雲仙ブロッコリー一部会様が、園芸部門において「天皇杯」を受賞されました。

### 【文化の部における活躍について】

11月24日、「第32回全日本マーチングコンテスト」が開催され、九州代表として出場した小浜中学校吹奏楽部の皆様が、今大会で連続16回の全国大会出場という偉業を成し遂げられたなか、「銀賞」を受賞されました。

## 【スポーツにおける市民の活躍について】

9月29日から10月1日にかけて「第74回国民体育大会」が開催され、ソフトボール競技成年男子の部において、愛野町在住の田中数馬様が、また、同競技少年男子の部において吾妻町在住の仁禮海斗さん、愛野町在住の松尾和斗さんが長崎県選抜の選手として出場され、それぞれ優勝及び準優勝に大きく貢献されました。

同じく、高等学校野球競技において、国見町出身の松尾悠一郎さんが出場された海星高等学校が、準優勝の成績を収められました。

10月5日、「第22回全日本小学生女子相撲大会」が開催され、土黒小学校の岑やえとさんが見事優勝の成績を収められ、大会3連覇の偉業を達成されました。

10月19日、20日、「第14回全日本女子オープンレスリング選手権大会」が開催され、国見町在住で島原高等学校の吉武まひろさんが準優勝の成績を収められました。

11月9日に開会した「第70回長崎県民体育大会」において、雲仙選手団として18競技、総勢481名の選手が出場され、団体競技では、レスリング男子団体の部において、見事

優勝の成績を収められました。

また、個人競技では、陸上競技男子 45 歳から 49 歳砲丸投げで愛野町在住の田口千早様が、レスリング競技 60 k g 級で国見町在住の小林哲也様が、同競技 84 k g 級で国見町在住の関祐輔様が、水泳競技バタフライ 50m で国見町在住の梅津由理様が見事優勝の成績を収められました。

この度、様々な分野においてご活躍され、また、受賞をされました皆様方に対し、心からお祝い申し上げますとともに、なお一層のご活躍を期待しております。

続きまして、主な市政の取り組み等について、第 2 次雲仙市総合計画の基本方針に基づき報告させていただきます。

### **【基本方針 1 「暮らしと安心」の分野について】**

地域防災体制の強化につきましては、10 月 21 日、自主防災組織の育成や活動の促進など防災体制の強化を図るため、地域防災マネージャーの資格を持たれる陣野秀美氏を、危機管理専門員として配置いたしました。

また、10月27日、市民一人ひとりの防災意識の向上と市及び関係機関、自主防災組織の防災力向上を目的とした「雲仙市防災訓練」を実施いたしました。

ご協力いただきました市民の皆様、関係機関の皆様に感謝申し上げますとともに、今後も、防災力の強化に取り組んでまいります。

消費者保護につきましては、10月27日、雲仙市ふれあいコンサートを開催し、長崎県警音楽隊や小浜中学校吹奏楽部の演奏、特殊詐欺に関する講話、寸劇を通じて消費者トラブルの防止を呼びかけました。

地域福祉の取り組みにつきましては、11月16日、「令和元年度 雲仙市金婚祝賀式」を開催し、市議会議員の皆様にご臨席を賜り、ご出席された28組のご夫婦へ祝賀状と記念品をお贈りし、祝福させていただきました。

## 【基本方針2「産業と交流」の分野について】

生産基盤の整備につきましては、11月5日、農地基盤整備事業のPR活動に加え、本市の基幹産業である農業の課題を学ぶとともに地元への愛着心を育てる学習の機会として、大

塚小学校の3年生を対象とした「おおつかっ子探検隊」が開催されました。

主催されました島原半島土地改良協会及び山田原第2土地改良区、山田原第2農地保全会の皆様のご尽力に対し、心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。

販路拡大・地産地消の推進につきましては、10月1日から1か月間、首都圏における本市物産をPRするため、株式会社僖成グループの日本料理店におきまして、本市の食材を使用したコース料理を提供していただき、また10月29日には、1店舗を貸し切った「雲仙はなれの宴」を開催していただき、雲仙市の食材尽くし特別コース料理と地酒の提供に加え、食をテーマにした講演を実施いたしました。

交流人口の拡大につきましては、10月26日、日本ロマンチスト協会により「愛の聖地」として認定されている本市愛野町におきまして、カップルの結婚を祝福する「ロマンスウェディング」が雲仙市商工会主催により開催されました。

平成23年から開始され、本市のPRを兼ね、これまで13組のカップルを祝福された本事業ではありますが、今回が最後であるとのことでもあります。

これまでご尽力を賜りました主催者の皆様に、心から敬意を表するとともに感謝申し上げます。

観光の振興につきましては、9月27日、雲仙市の新たな観光戦略の策定を行うため、「第1回雲仙市観光戦略策定委員会」を開催いたしました。

今後3カ年で持続可能な観光地再興に向けた戦略を練り上げ、概ね10年先の未来を見据えた取り組みを進めてまいります。

魅力的な観光商品の造成につきましては、10月16日、国見町多比良地区及び神代地区の観光地域づくりに向けて「まちなか再生支援事業現地視察及び現地会議」を開催し、一般社団法人 地域総合整備財団のアドバイザーボード委員の方々からご助言を踏まえ、関係者との意見交換会を実施いたしました。

情報発信・プロモーションの強化につきましては、10月24日から27日にかけて、世界最大級の旅の祭典である「ツーリズムEXPOジャパン 2019 大阪・関西」において、長崎県ブースに本市も参加し、四季折々の雄大な自然の素晴らしさや、着地型観光の魅力などをPRいたしました。

多様な交流の実現につきまして、10月9日、霧島市におきまして、国立公園指定第一号の縁による「旧小浜町・霧島町・牧園町観光姉妹都市盟約締結50周年記念式典」が開催され、雲仙市・霧島市の商工、観光団体の皆様が懇親を深められるとともに、両市が有する自然、歴史、文化を礎として末永い友好関係を築いていくことを確認してまいりました。

また、11月2日から3日にかけて開催された霧島市の「霧島ふるさと祭り」、香川県土庄町の「土庄町大商業まつり」に雲仙市ブースを設けていただき、雲仙市特産品を販売するとともに雲仙市の観光PRなどを行いました。

なお、12月1日に開催される雲仙市産業まつりには、両市町とも特産品の販売やPRを行っていただくこととなっております。今後とも友好交流の輪を広げてまいります。

### **【基本方針3「社会基盤と環境」の分野について】**

地域高規格道路の整備につきましては、現在実施中であります「島原道路」の整備促進を図るため、11月4日に、長崎県の後援のもと、島原市、諫早市、南島原市及び雲仙市の沿線4市による建設促進大会を開催いたしました。

当日は、地元住民の皆様を中心に、約 480 名の参加を得て、長崎県知事、地元選出国會議員、国土交通省、県議會議員の方々にご臨席を賜りました。

また、主要道路の整備につきましては、島原半島 3 市で構成します愛野・小浜バイパス建設促進期成会におきまして、各市の市長、議長とともに、10 月 4 日、長崎県知事、長崎県議會議長、自由民主党長崎県支部連合会及び長崎河川国道事務所長に対し要望を行い、10 月 30 日には九州地方整備局長、さらに、11 月 6 日には地元選出国會議員、国土交通省及び財務省に対し要望を行いました。

今後とも関係機関と連携しながら、愛野・小浜バイパスの早期事業化と、国道 57 号における現道改良の早期整備の実現に向け要望を行ってまいります。

#### **【基本方針 4「人財と郷土」の分野について】**

スポーツ大会・教室への参加促進につきましては、10 月 20 日、「市民のつどい、世代・地域を超えた和ときずな」をスローガンに掲げた「第 6 回雲仙市民運動会」を開催いたしました。

当日は晴天に恵まれ、市内各地域から多数の選手の皆様並びにご観覧の皆様のご参加をいただき、様々な競技種目やアトラクション等により賑わい、素晴らしい大会になったものと思っております。

### 【基本方針5「協働と戦略」の分野について】

庁舎の整備につきましては、11月4日、交流と賑わいを創出するまちづくりの拠点施設として、平成29年度から整備を進めておりました「愛の夢未来センター」の開所式を、市議会議員の皆様にご臨席を賜り挙行いたしました。

また、11月10日からは、年末年始を除く毎週日曜日の午前中において、住民票謄抄本、印鑑証明、戸籍謄抄本を発行する窓口業務の一部開設を、愛の夢未来センター内の愛野総合支所にて開始いたしました。

今後、本施設が多くの市民の皆様に親しまれる施設となるよう、様々な事業に取り組むとともに、市民サービスの向上に努めてまいります。